

多摩府中保健所感染症週報

令和5年第29週（7月17日～7月23日）



第29週の傾向

★新型コロナウイルス感染症の報告数は高めに推移しています。

（定点医療機関当たり報告数 多摩府中 10.36 東京都 9.35）

★ヘルパンギーナが警報レベル開始基準値（1 定点当たり 6.0 人/週）を下回りましたが、連休中の医療機関休診が影響している可能性があります。

（定点医療機関当たり報告数 多摩府中 4.76 東京都 3.71）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について

5 類移行後は、法律に基づく外出の自粛は求められませんが、発症後 5 日間かつ症状軽快後 24 時間程度を経過するまでは外出を控えることが推奨されています。

※濃厚接触者に特定されることはなくなり、外出の自粛を求められることはありません。
同居のご家族がコロナに感染した場合は、ご自身の体調に注意してください。

管内の集団発生の状況

今週の新規集団発生（集団発生の基準：10 名以上または全利用者の半数以上）の報告はありませんでした。

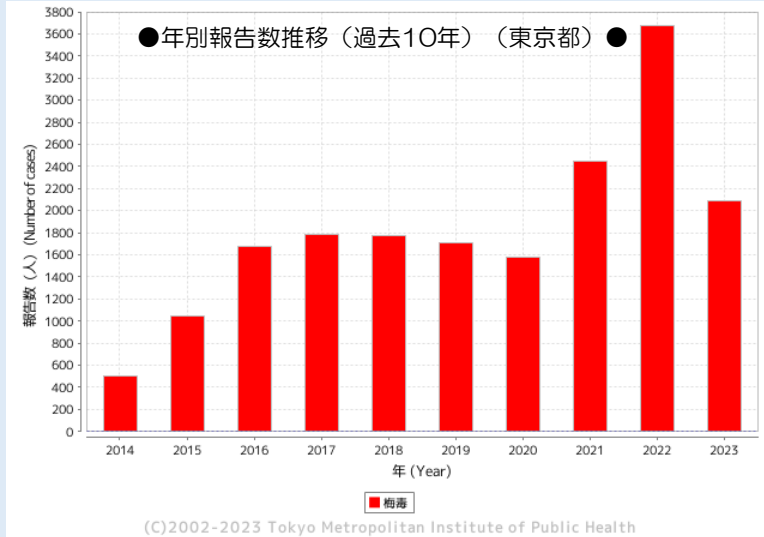
しかし、集団発生の基準を満たさない高齢者施設における新型コロナウイルス感染症の発生や児童福祉施設におけるヘルパンギーナ等の発生の報告が多数続いております。

引き続き、施設における健康観察・基本的な感染対策にご留意ください。

※保健所が相談を受けて把握した状況です。実際の発生状況と相違がある可能性があります。

★注目すべき感染症★
梅毒

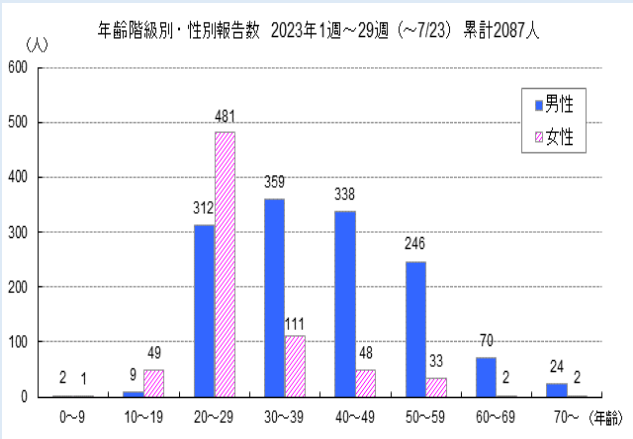
！梅毒が増え続けています！



2023年第29週時点で2022年の総患者数の半数を上回っており、
昨年よりも増加傾向！

梅毒ってどんな病気??

- ・性感染症の一つです。
- ・しこり、ただれ、発疹等の症状がある場合と無症状の場合があります。治療せず症状が消えることもありますが治ったわけではなく、身体の中で気付かず進行します。
- ・無症状でも人にうつす可能性があります。
- ・何度でも感染する可能性があります。
- ・妊娠中に胎児に感染する可能性があります。
- ・早期発見することで治療可能な病気です！



20～30代の男女で急増しています

気になったら早めに検査を受けることが大切です

●多摩府中保健所では匿名・無料で『梅毒・HIV検査』を受けられます。



●検査が受けられる都内保健所、検査・相談室はこちらから



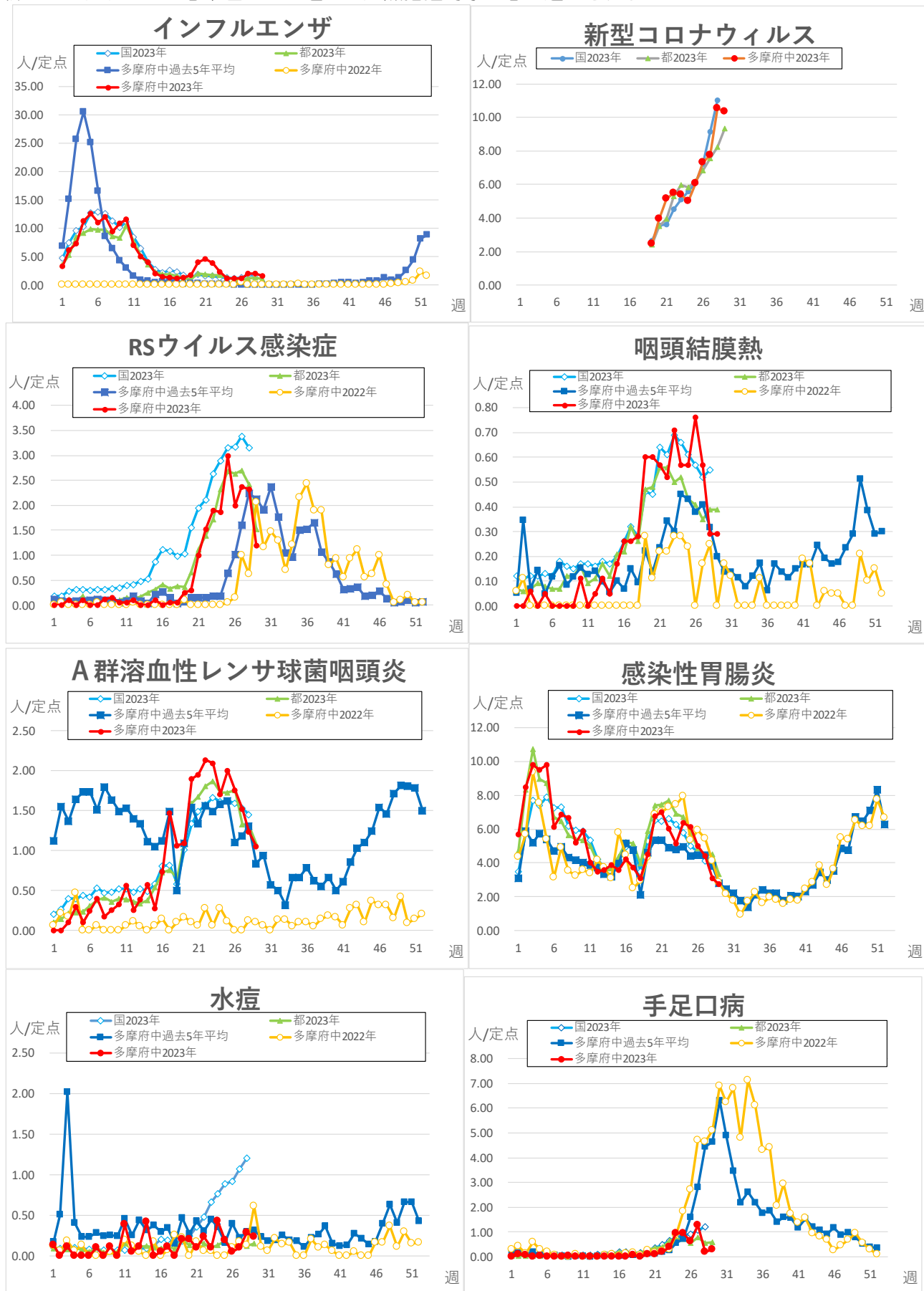
血液検査を行います



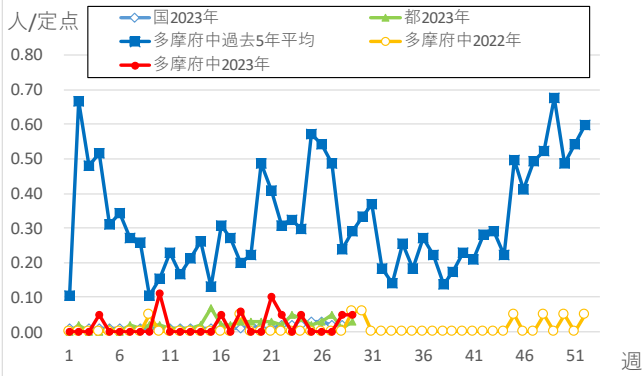
<参考>東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/syphilis/>

定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

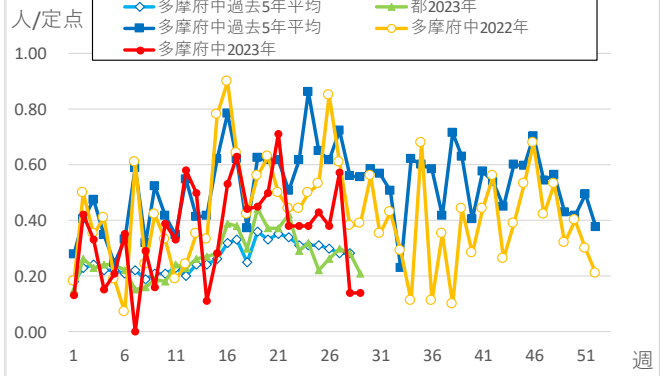
- ・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています
- ・新型コロナウイルス感染症は19週から定点把握対象疾患に追加されました



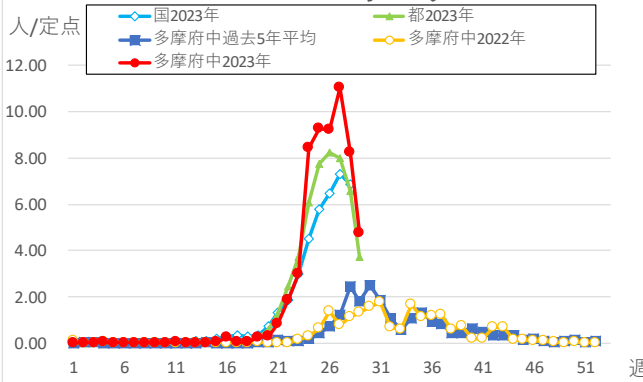
伝染性紅斑



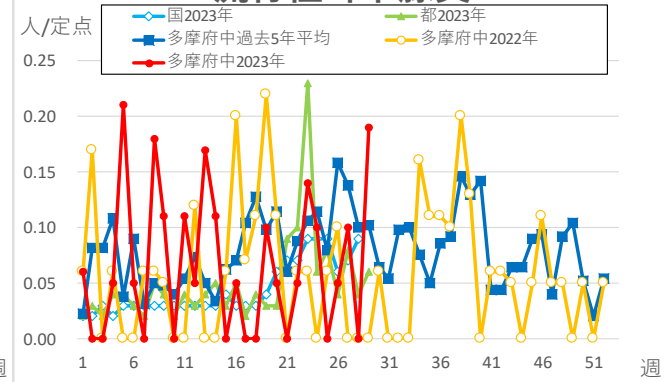
突発性発しん



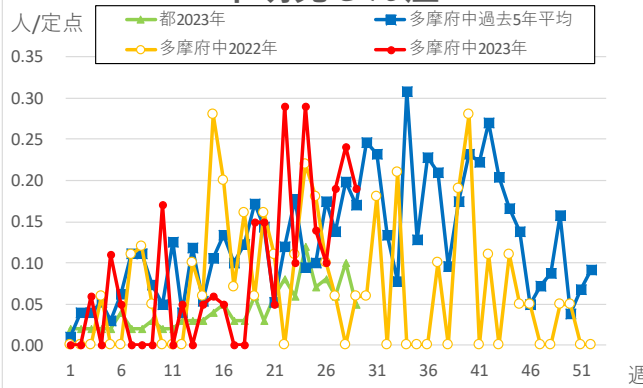
ヘルパンギーナ



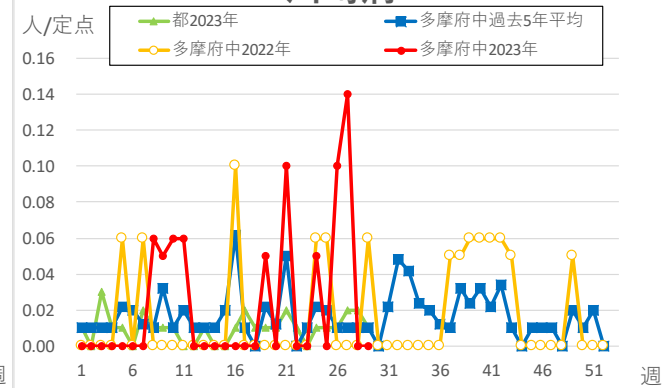
流行性耳下腺炎



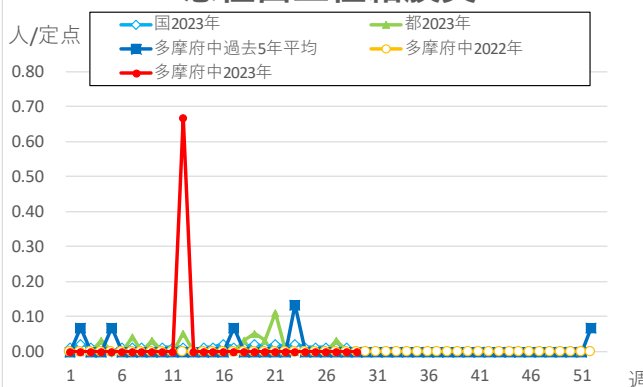
不明発しん症



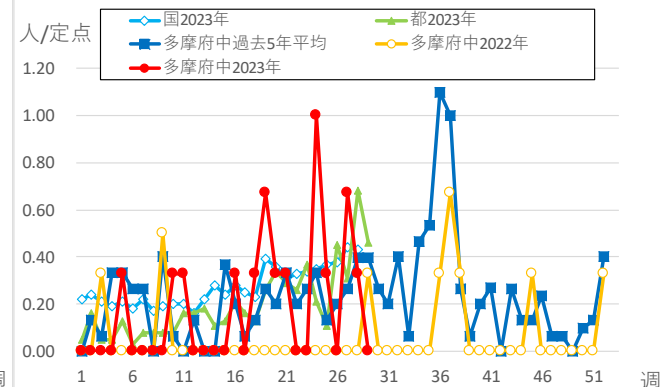
川崎病

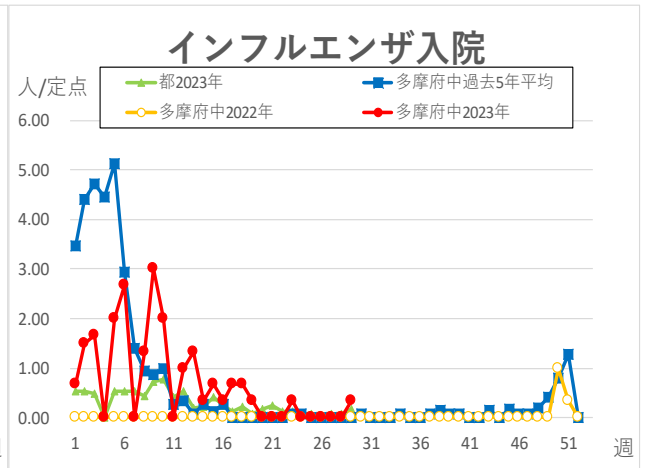
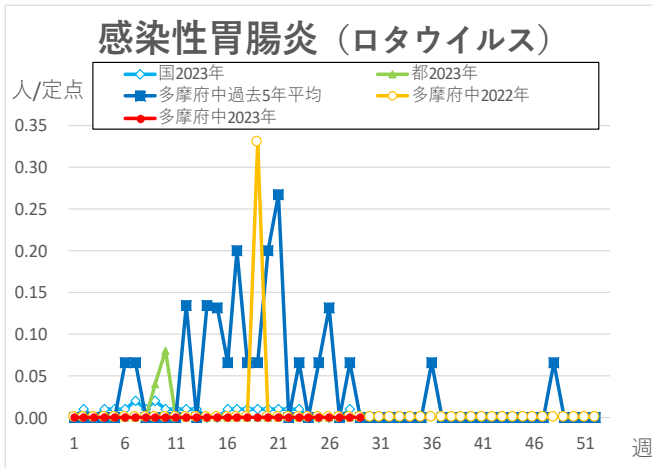
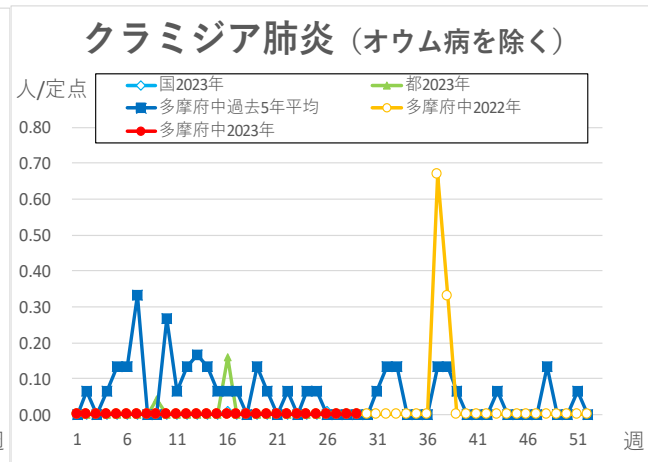
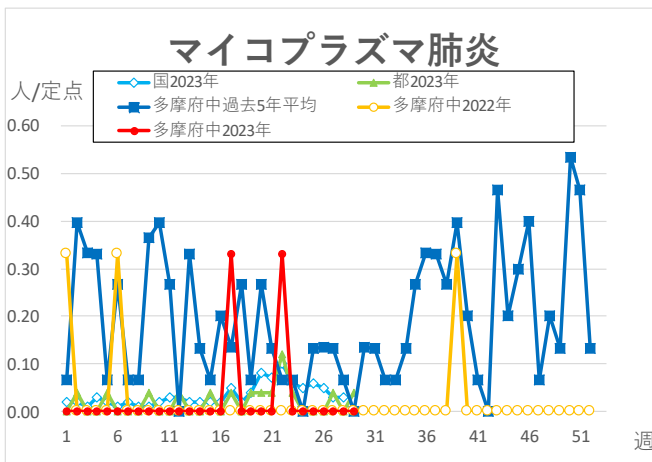
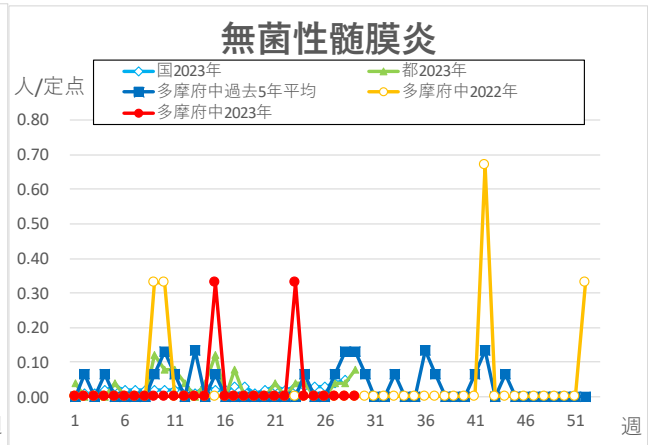
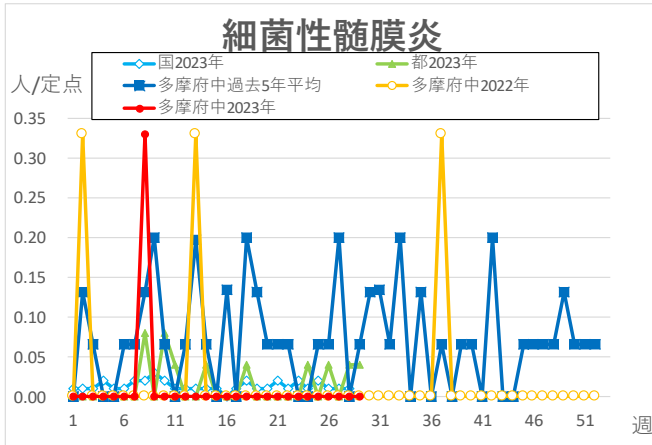


急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎





※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。
過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。
国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典> 東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査
国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当
Tel : 042 (362) 2334 (代表)

🔍 検索 多摩府中 感染症週報